

広報

さかい

CONTENTS

坂井市コミュニティバス
ぐるっと坂井 9月から本格運行！ 2

8月30日(日)は第45回衆議院議員
総選挙および第21回最高裁判所裁判官
国民審査の投票日です 10

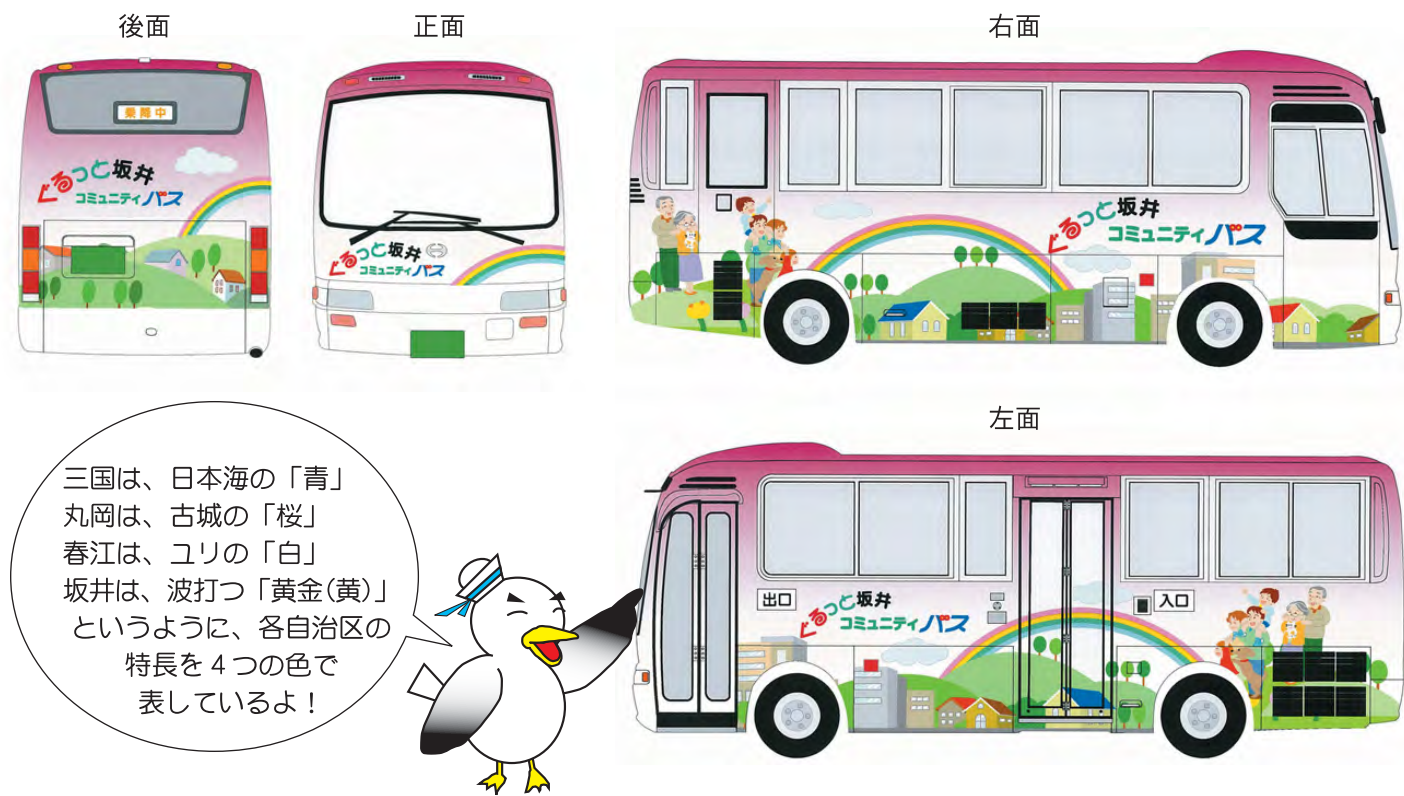
ぐるっと坂井

無料乗車券

←切り取ってご利用ください

車体のデザインを統一します

～家族のぬくもりをイメージ～



三国は、日本海の「青」
丸岡は、古城の「桜」
春江は、ユリの「白」
坂井は、波打つ「黄金(黄)」
というように、各自治区の特長を4つの色で表しているよ！



一層便利でぐんと身近な、皆さんの「足」。坂井市コミュニティバス「ぐるっと坂井」は、その名のとおり、市内をぐるっと回ります。本格運行を機に、車体のデザインをすべて統一。皆さんにより親しんでいただけるデザインで、市内津々浦々「明るい笑顔」を運びます。

車体のデザインは「家族がテーマ。おじいちゃん、おばあちゃんからお孫さんまで、ほのぼのとした家族をモチーフに、明るく希望あふれる都市をイメージしています。

天井部分の色は、自治区の特長を表した配色になっています。

● ● ●

昨年9月から1年間、2つの基幹ルートと13の接続ルートで実証運行を行いました。

その間に利用者の皆さんからいただいた要望や意見のほか、今年1月に行った住民アンケートの結果、さらに1年間の利用実績などを踏まえ、運行時間やルートなどを大幅に見直しました。

次のページでは、その内容を紹介します。

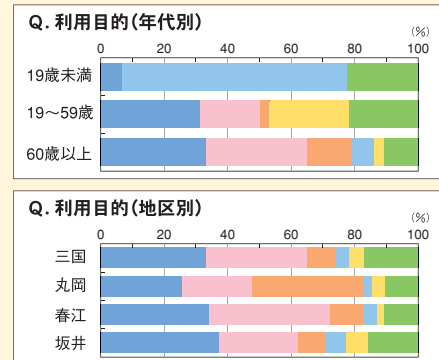
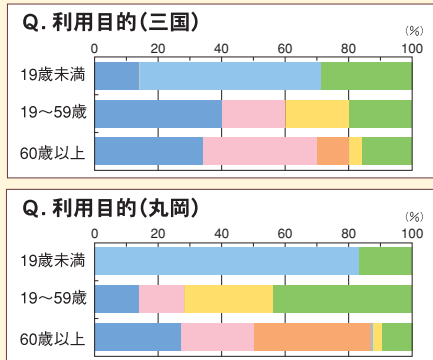
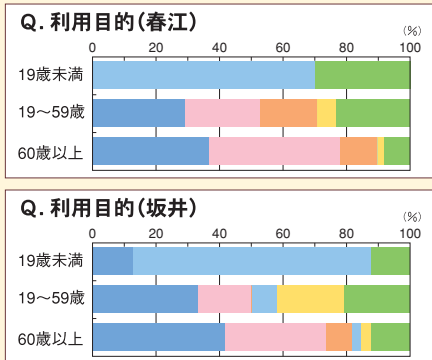
Q. 利用した感想

- ・乗り継ぎをしないと目的地に行けない
- ・目的地に行きたい（帰りたい）時間が合わない

Q. 自由意見

- ・便数をもっと増やしてほしい
- ・乗り換えずに目的地まで行けるルートにしてほしい
- ・運行時間帯が合わないの見直してほしい
- ・今は利用していないが、将来利用しなければならいので、存続してほしい

- 買物
- 通院
- 入浴
- 通学
- 通勤
- その他



市民アンケート結果より
(平成21年1月に全戸配布し実施)

乗り継ぎ時には「乗継券」

運賃は1回分でOK

基幹ルートから接続ルートへ、接続ルートから基幹ルートへ、基幹ルートから基幹ルートへ乗り継ぎする場合は、乗継券(のりつぎけん)が必要です。

1便目で運賃をお支払いいただくときにお渡しする乗継券を、2便目を降りるときに運賃の代わりに運賃箱に入れてください。

「ぐるっと坂井」の運賃		
区分	料金/回	備考
成人	200円	
小・中学生 高校生	100円	
高齢者	100円	65歳以上
障害がある人	100円	身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者健康福祉手帳所有者(介添え者も含む)
乳幼児	無料	就学前の子供



人々を元気に
地域を元気に
まちの「元氣」を育てる立役者
澄み渡る秋風の中
皆さんに愛されるバスとして
「ぐるっと坂井」
いよいよ運行開始――

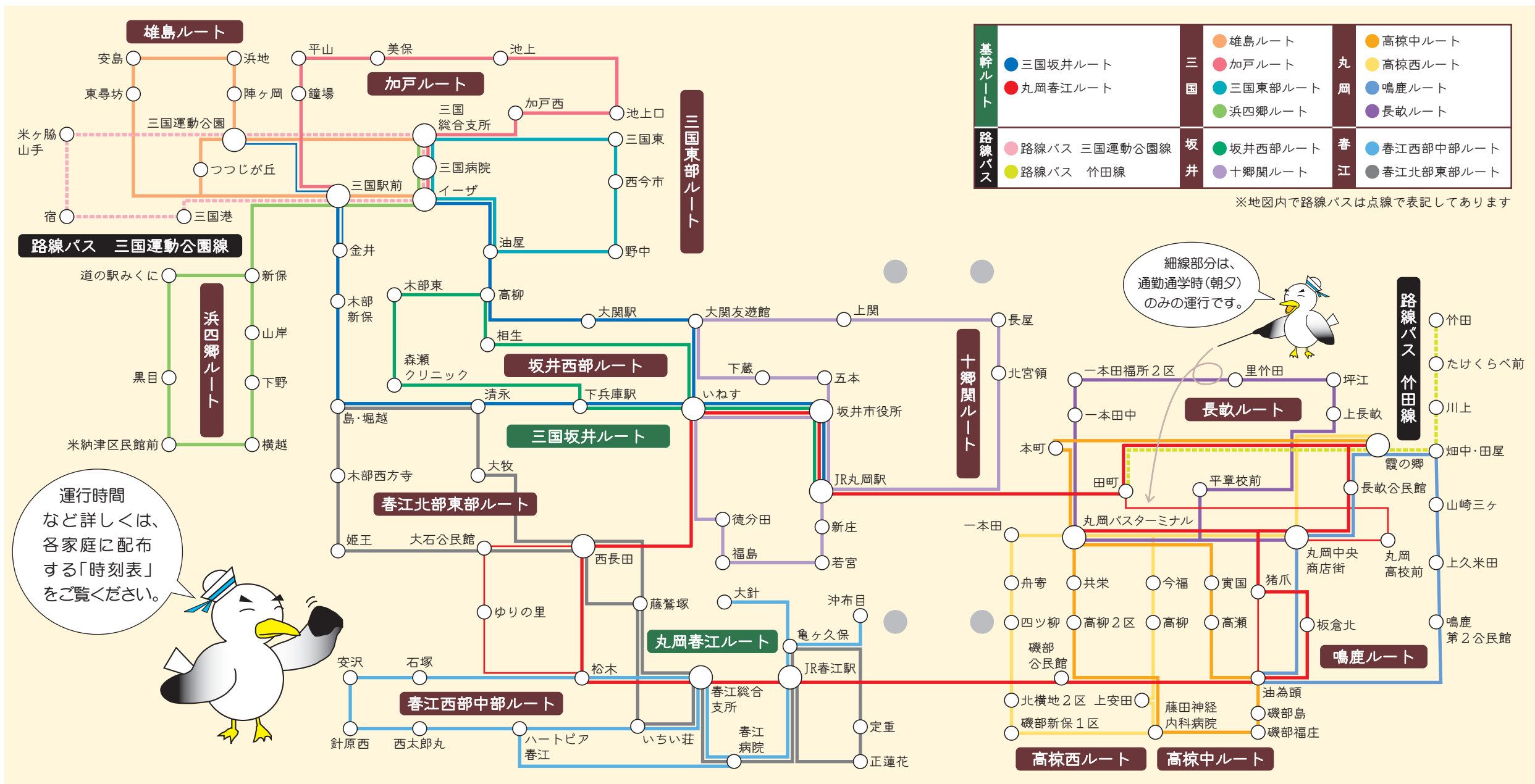
坂井市コミュニティバス
ぐるっと坂井
9月から本格運行！

人がつながる
仲間が増える
楽しみが増える
行動が広がる
交流が広がる
笑顔が広がる
地域がつながる



「ぐるっと坂井」がまちを元気に ～バスで出掛けてみませんか～

もっと便利に、もっと快適に ～検証結果を基に見直し～



point 1 利用の多い世代の
利便性を追求

自治区を越えた移動を目的に
設定した基幹ルートは、主に高
校生が通学に利用するケースが
多く、また、接続ルートは、平
日の昼間は家において、自分で車
の運転ができないなど移動の手
段を持たない高齢者の利用が多
いことが分かりました。

これを踏まえ、利用対象者ご
との目的にあったルートを検討。

point 2 乗り換えなしで
目的地へ

実証運行では、利用者の移動
特性も見えてきました。

基幹ルートを、通勤通学用ルー
ト(朝夕)と日中ルートを分離
しました。

通勤通学用ルートは、始業時
間までに学校に到着できるよう
な時間に設定し、ルートも、三
国運動公園と丸岡高校前まで延
長しました。

高齢者は、乗り換えを苦痛に
感じていること、自治区内だけ
で移動するケースが多いことが
分かりました。また、その目的
地も、三国町在住の人は「みくに
ショッピングワールド・イーザ」、
同様に、丸岡町は「霞の郷温泉と
中央商店街」、春江町は「アルプ
ラザアミと春江病院」、坂井町
は「プラント2坂井店」が多いと
いう結果でした。

これを踏まえ、自治区内の移
動を目的に走る接続ルートを、

point 3 利用者数に応じた
車種に変更

1年間の利用実績を基に、中
型だった基幹ルートの車輛を小
型に変更します。

接続ルートは、利用者の少ない
ルートはワゴン車にします。

point 4 路線バスと連携
乗り継ぎもOK

三国町の運動公園周辺と、丸
岡町の竹田地区では、従来から
ある路線バスを継続して運行し
ます。この地区ではコミュニティ
バスは運行しませんが、コミュニ
ティバスと同じ値段で路線バス
を利用できます。

point 5 ターミナルを
バス停として活用

丸岡総合支所前に設けていた
バス停を廃止し、代わりにバス
ターミナルにバス停を設置。待
合所があり、案内窓口としても
利用できます。

point 6 地域をつないで
人とまちを元気に

「孫の顔を見に行く」「気の合っ
た仲間と会食をする」「地域のイベ
ントに参加する」といった活動は、
人々をちよびり幸せにします。

また、仕事で培った技術を生
かして地域のお手伝いをするこ
と、地域の皆さんからも喜ばれるし、
それが本人の元気のもとにもな
ります。

このような営みが普段から随
所で行われている地域には、自
然に笑顔や活気があります。「地
域の活力」は「社会参加の総量」に
比例していると言えるかもしれ
ません。

一人でも多くの社会参加を促
進するという意味でも、公共交
通サービスを確保し、移動の機
会を高めることは意義あること
皆さんの社会参加が地域の再生
を生み、住みよいまちづくり
につながります。コミュニティバ
スの運行は、その一つの鍵とな
るに違いありません。

● 地域をつなぎ、人とまちを元
気に。みんなで創り、育む、地
域に根ざした公共交通。

● コミュニティバス「ぐるっと
坂井」は、まさにその一翼を担
い、スタートします。皆さん、
ぜひご利用ください。

詩壇の第一人者から 市民が詩の醍醐味を学ぶ 7月12日(日)

みくに龍翔館の郷土史研究講座で、H氏賞や高見順賞などを受賞している詩人の井坂洋子さんによる講演が行われました。井坂さんは、自身の好きな詩など8編を紹介。それぞれについて、表現技法や描かれている背景、作者の人柄などに触れながら面白みを語りました。聴講した約30人は、時折うなずきながら、詩の楽しみ方を感じ取っていました。



▲自ら詩を朗読するなど、詩の“楽しみ方”を余すところなく語った井坂さん(右)

市政に皆さんの声を！ 懇談会で活発に意見交換 7月14日(火)

市政運営に市民の声を取り入れようと、市長と市民とが対話する集会「わがまち懇談会」がスタートしました。第1回懇談会が、坂井町大関、兵庫、木部地区の自治会長を対象に市多目的研修集会施設で開かれ、約25人が参加。坂本市長ほか部長職以上12人と活発に懇談しました。懇談会は市内を11ブロックに分け、11月末までに市全域で開催します。



▲“行政と自治会の連携”をテーマに開催。市民から活発に意見が出された第1回懇談会



▲高見順の詩5編を交代で朗読する土橋詩織さん(三国高校2年・左)と西真弓さん(同校1年)

郷土が誇る作家 高見順の遺徳をしのぶ 7月12日(日)

三国町出身の作家・高見順をしのぶ第25回「荒磯忌」が荒磯遊歩道(同町米ヶ脇)にある高見順文学碑前などで営まれました。高見順の会が主催。ゆかりのある約20人が参列し、同氏の遺徳をしのびました。生前の写真が飾られた碑に参列者が一人ずつ献花した後、詩人の井坂洋子さんが「高見順賞の受賞が縁で参加でき、嬉しい」とあいさつしました。



▲歴史作家・築山桂さんによる講演を即座に要約し、スクリーンに表示

“要約筆記”を知って！ 文字もじフェスタを開催 7月12日(日)

聞こえが不自由な人への情報伝達手段、要約筆記を多くの人に知ってもらおうと、「文字もじフェスタ」がハートピア春江で開かれました。県要約筆記サークル「フレンズ」の主催で、県内では初の試み。講演やステージイベントでは、内容を即座に要約し文字で表示する実演が行われました。来場者は、要約体験などを通じて、より理解を深めていました。

訓練の成果を披露 消防団操法大会を開催 7月5日(日)

第2回嶺北消防組合消防団操法大会が福井空港駐車場で開催され、管内の消防団員約550人が参加しました。17の分団から102人が出場した、6人1組でのポンプ車操法では、ホースの結合やポンプ操作、吸水、放水などの動作の速さや正確さを競いました。どの分団も本番さながらの真剣な表情で臨み、統制の取れた迅速な動きを披露していました。



▲3本のホースを延長し、火点めがけて放水

運動を意識した生活を！ 健康長寿の秘訣を学ぶ 7月11日(土)

「人づくり・まちづくり講座」が高原公民館で行われ、約120人が受講しました。講師の石原一成さんが、県内の高齢者の精神的健康度が高いことに触れ、心の健康が長寿につながることを紹介。また、女性は平均寿命と併せて介護期間も長いという国のデータを示し、日ごろから意識的に運動し、筋肉力を高め、維持しておく必要性を訴えていました。



▲楽しく分かりやすく解説する石原さん
◀基礎体力づくりや生活習慣病予防など、健康長寿の秘訣を学ぶ受講者



▲“丸岡ルネッサンスinTAKEDA”と銘打ち、川遊びなどかつての生活文化を体験した団員たち

親子でかつての生活文化を体感 “自然は僕らの学校” 7月4日(土) 5日(日)

丸岡文化少年団は、発足10周年を機に活動の幅を広げようと、おい文化少年団を招き、丸岡町竹田地区で記念植樹や豊原遺跡散策などを行いました。両団員や保護者ら約70人が自然に親しみながら、かつての生活文化や歴史を体感。心の交流も広めました。同団では、毎年7月第1土・日曜日に、同地区で自然や生活文化体験活動を継続していく予定。



▲講習後、灯籠に刻まれた文字を実際に拓本する参加者

文化遺産を“形”で残そう まち協が拓本づくり講習 7月11日(土)

地区内の石碑などの石造建築物に残る刻字を後世に残そうと、みくに地区まちづくり協議会が拓本づくり講習会を実施しました。講師に三国町出身の上山淳子さんを招き、協議会員や地元住民ら約20人が地区内の金刀比羅神社で拓本技術を学習。同協議会では今後、拓本したものをデジタルカメラで撮影して、紙とデジタルデータの両方で保存していく予定。

災害時の協力体制強化へ 県造園協会と協定 7月28日(火)

市と県造園協会は「災害時における応急対策業務に関する協定」を結びました。災害時に市の要請に基づき、人命救助のための障害物除去作業や道路・河川の応急復旧作業などを行うというもの。締結式が行われ、同協会の中村潤一会長と坂本市長が協定を交わしました。同協定の締結により、災害時の応急対策業務のさらなる充実が図られます。



▲協定書を手に握手を交わす中村会長(右)と市長



▲初会合では、一般公募2人を含める10人の委員に委嘱状を交付

まちづくり条例に市民の声を 条例の制定に向け、始動 7月23日(木)

市は、住民主体のまちづくりを進めるための仕組みやルールを規定する「まちづくり条例」の制定に向け、準備を進めています。この条例の素案作りに市民の意見を取り入れようと「市まちづくり条例を考える市民会議」を設置、初会合を市多目的研修集会施設で開きました。作成した素案は、地域協議会などの意見を集約した上で、議会に上程する予定です。

子供に夢と希望と思い出を 市民の情熱が春江に舞う 7月25日(土) 26日(日)

「はるえイッチョライでんすけ祭り」がハートピア春江噴水広場などで開催されました。25日には、太鼓の競演や舞踊、地元小中学生によるパフォーマンスなどが披露され、詰め掛けた観衆の目を楽しませました。春江の伝統芸能「はるえでんすけ」などを踊る総踊りで、祭りは最高潮に。26日には、よさこいイッチョライの演舞が繰り広げられました。



▲今年初めて芝生広場にもステージが設置され、カラオケやダンスなどさまざまなイベントを実施



▲同実行委員会手作りのあんどんが踊り手を照らす中行われた総踊り



▲春江東小児童が見事な組体操を披露

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。

惜別の曲作りに向け 交流会で心をつなぐ 7月17日(金)

竹田小学校の児童と丸岡中学校竹田分校の生徒が同校体育館で、三国町出身の歌手・ヒナタカコさんと交流しました。来春の休校に向け、思い出作りと記念の曲作りのための顔合わせ。歌詞のヒントにと、竹田地区への思いを込めた“キーワード”を児童らからヒナさんへ贈ったり、一緒に歌ったりしながら、曲作りへの互いの気持ちを一つにしていきました。



▲全国植樹祭でも共演した「トゥモロー」と一緒に歌い、気持ちを一つにするヒナさんと子供たち

二 国の海には生き物がいっぱい！ 岩場で楽しい観察会 7月18日(土)

市と県海浜自然センターが主催する磯の生き物観察会が、海浜自然公園前の通称「タノシリ海岸」で行われました。市内外から児童や保護者約50人が参加し、ウエットスーツに着替えて海岸へ。浅瀬内を泳ぎ回って、ダイビングマスク越しに水中で観察したり、かごに入れてじっくり眺めたりなど、思い思いに磯の生き物との触れ合いを楽しみました。



▲海面に顔をつけて観察する親子ら



▲「夜更かしをせず、早起きして朝ごはんを食べましょう」とキャラクターたちが指南

規則正しい生活の大切さ 劇を通して学ぶ 7月16日(木)

生活習慣が乱れがちな夏休みを前に、規則正しい生活の大切さを知ってもらおうと、「早寝早起き朝ごはん」キャラバン隊が東十郷小学校を訪れました。毎日の生活習慣を見つめなおし、改善するためのきっかけづくりにと、文部科学省の主催で実施。児童や園児はキャラクターによる劇や展示パネルを通して、楽しみながら学習していました。



▲会議の冒頭では、相談員が市における多重債務者の状況を報告

各 部署と連携し 多重債務者支援を強化 7月17日(金)

市は、多重債務問題の相談件数が増加していることを背景に、市の関係各課や外部団体で構成する「多重債務者支援連絡協議会」を設置し、初会合を市多目的研修集会施設で開きました。昨年一年間で26件だった借金に関する相談件数が今年はずでに71件(7月中旬まで)。協議会の設置による連携強化で、一人でも多くの多重債務者の生活再建を図ります。

HotLine

ホットライン

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

● 問い合わせ 市選挙管理委員会 ☎50-3015

日 本 の 未 来 を 託 す、衆議院議員を選出する大切な選挙です。また、私たちが国政に参加する最も重要かつ基本的な機会です。明るい選挙を心掛け、棄権することなく、必ず投票しましょう。

投票日

8月30日（日）

投票できる人

- 次の条件をすべて満たしている人が、投票できます。
- ・ 8月30日現在、満年齢20年に達している人（平成元年8月31日以前に生まれた人）
- ・ 8月17日現在、引き続き3カ月以上本市に住所がある人（5月17日までに、住民票が作成されたか転入届を出した人）
- ・ 4月30日以降に本市から他の市区町村へ転出した人で、転出先の市区町村の選挙人名簿に登録されていない人は、本市の元の投票所で投票できます。

投票日に投票所に行けない人は期日前投票を

投票日当日に、仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などの用事がある場合は期日前投票をすることが出来ます。

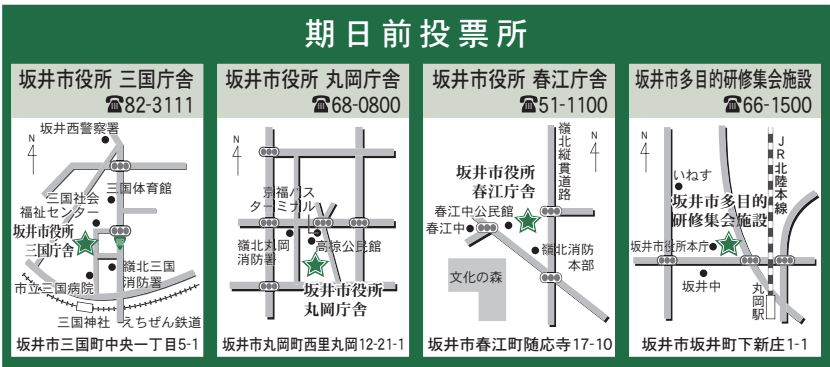
期日前投票をするときも、投票所入場券を持参してください。ただし、投票所入場券を紛失した場合でも投票できますので、投票の際に係員にお伝えください。

期日前投票の投票期間

8月19日（水）～29日（土）
8時30分～20時

期日前投票所

下図のとおり



投票所入場券

投票所入場券（はがき形式）は、郵便で各世帯に送付します。投票所入場券に投票所が記載されていますので、ご確認ください。

投票所

投票日当日は、7時から20時まで投票できます。投票の際には、投票所入場券を持参してください。ただし、投票所入場券を紛失した場合でも投票できますので、投票の際に係員に申し出てください。

投票所は、左表のとおり。
8月12日以降に市内で転居された人は、転居前の投票所での投票となりますので、ご注意ください。

投票方法

今回の選挙は、「小選挙区選出議員選挙」、「比例代表選出議員選挙」、「最高裁判所裁判官国民審査」の3つの投票をすることになります。投票の際には投票用紙をよく確かめて、お間違のないようにご注意ください。

投票区	投票所	ところ
1	三国南小学校	三国町山王1-1-50
2	三国公民館	三国町北本町2-1-33
3	宿保育所	三国町宿2-3-45
4	安島自治会館	三国町安島27-64-1
5	梶漁村センター	三国町梶33-64-1
6	加戸公民館	三国町加戸136-7-7
7	三国運動公園健康管理センター	三国町運動公園1-4-1
8	新保公民館	三国町新保12-9
9	臨海体育館	三国町米納津47-192
10	浜四郷公民館	三国町下野58-16
11	三国木部公民館	三国町楽門30-1
12	鳴鹿ふるさと会館	丸岡町上金屋5-10-12
13	磯部小学校	丸岡町上安田7-24
14	今市児童館	丸岡町今市16-11
15	高棕東部公民館	丸岡町板倉45-47
16	丸岡今福体育館	丸岡町今福13-27
17	高棕西部公民館	丸岡町舟寄110-15-1
18	丸岡体育館	丸岡町霞町3-1-2
19	丸岡総合福祉保健センター（霞の郷）	丸岡町八ヶ郷21-7-1
20	竹田公民館	丸岡町山竹田119-3
21	坪江地区児童館	丸岡町乗兼14-21
22	春江児童館	春江町江留上大和4-4
23	坂井市役所春江庁舎	春江町随応寺17-10
24	春江西公民館	春江町本堂22-15
25	ゆりの里公園（ユリーム春江）	春江町石塚21-2-3
26	春江東公民館	春江町中筋24-6
27	東十郷公民館	坂井町長畑25-11-1
28	坂井町老人福祉センター	坂井町下新庄19-1
29	長屋児童館	坂井町長屋33-4
30	大関友遊館	坂井町東12-5-1
31	兵庫小学校	坂井町上兵庫65-5
32	木部小学校	坂井町高柳117-1
33	折戸集落生活改善センター	坂井町折戸32-37-2

不在者投票もできます

次に該当する人は、不在者投票ができます。事前に市選挙管理委員会に投票用紙などを請求してください。

① 県選管の指定した病院、老人ホームなどに入所している人

② 身障者手帳や戦傷病者手帳の所持者で障害の程度が特に重い人、介護保険法による要介護5の人（あらかじめ市選挙管理委員会から郵便投票証明書の交付を受けている、自署できる人に限ります）

③ 出張、旅行などで一時的に居住地を不在とし、投票日当日の投票や期日前投票が

できない人

④ 選挙日当日に20歳になる人（期日前投票はできません）
②に該当する人は、郵便による不在者投票ができます。その場合は、必ず8月26日（水）までに請求してください。

選挙公報

各世帯に8月25日（火）から28日（金）までに配布します。万が一、お手元に届かない場合は、市役所各総合支所にも備え付けていますので、ご利用ください。

開票

投票日当日の21時30分から、坂井体育館で行います。

トピックス

まちの話題をお届けします。

消防と共同開発

ホース結束バンドを寄贈

7月13日



丸岡町に製造工場をもつクラレファスニング（本社大阪市）から、消火ホース用結束バンド100本の寄贈がありました。

同社が旧丸岡消防署と平成16年から共同開発し、今年4月に特許として認められたもの。面ファスナーの採用により、従来ゴムバンドで結束していたものより脱着が容易になり、有事の際の活動が効率的に行えます。

今後、現場の声を生かした商品として、全国の消防署向けに発売していくとのことです。

全国広報コンクール

広報さかいが全国入選



広報さかいが福井県の審査を経て県代表に推薦され、21年度全国広報コンクールで入選に選ばれました。

対象は昨年の12月号で、地域資源とそれを支える人の情熱、それらが生み出す魅力や可能性に迫った特集が評価されました。日ごろからご愛読とご協力をいただき市民の皆さんのおかげだと心から感謝申し上げます。

表彰は、9月に埼玉県で開催される全国広報広聴研究大会で行われます。

トピックス

まちの話題をお届けします。

第7分団が準優勝 7月18日



準優勝した坂井第7分団の精鋭たち(7月21日)

県消防学校で県消防操法大会が開かれ、代表として出場した坂井消防団第7分団が、ポンプ車操法の部で準優勝に輝きました。報告のため団員が市役所を訪れ、「5月からの猛練習のかいがありました。“頼れる消防団”として、今後も地域のために頑張ります」と話していました。

柚木さんに感謝状 7月21日



感謝状を手にする柚木さん

中部管区警備局は、柚木進一さん(三国町米ヶ脇)に感謝状を贈りました。重油流出事故の際、ボランティアの宿泊場所を手配したり、漂流船を発見して即座に通報したりした功績をたたえたもの。市役所を訪れた柚木さんは「今後も沿岸警備に努めたい」と話していました。

白いポストを寄贈 7月21日



寄贈する前田彰夫会長(右)

青少年育成坂井市民会議から市愛護センターへ、青少年に有害な図書などを回収するための白いポストが寄贈されました。春江中公民館敷地内に設置。市内の白いポストは計8基になりました。愛護センターは今後も同会議と連携し、一層の環境浄化を目指していきます。

Hot Line

ホットライン

農業委員会会長に友田氏

●問い合わせ 農業委員会 ☎50-3151

当 選後初の総会が7月15日(水)に市多目的研修集会施設で開かれました。会長と会長職務代理者の選出が行われ、次のとおり決定しました。(敬称略)

会長 友田 直典 (64歳・坂井町上関)

会長職務代理者 篤田 雅男 (56歳・三国町米納津)

また、議会と農協、土地改良の選出委員は次のとおりです。(敬称略 五十音順)

〈議会〉 上田 君子 (52歳・丸岡町千田)

片岡 喜美子 (67歳・春江町針原)

寺澤 由紀子 (60歳・坂井町下兵庫)

村上 幸子 (47歳・三国町米納津)

〈農協〉 石田 茂男 (63歳・丸岡町舟寄2区)

前川 孝一 (71歳・春江町石仏)

〈土地改良〉 木村 強 (65歳・坂井町宮領)

FROM 市長

国の交付金などを活用し 地域活性化と雇用創出

議会臨時会が7月24日(金)に開かれ、坂本市長は経済危機対策などの補正予算を提案しました。

補正総額9億9600万円

経済危機対策として国が設けている「地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業」と県の「緊急雇用創出事業臨時特例基金事業」を活用した補正予算を提案しました。主なものとしては、中小企業支援事業に8450万円、小中学校情報通信技術環境整備事業に2億1295万円、

安全安心まちづくり事業に274万円、公共下水道工事に2億7000万円などです。

7月補正予算 ()内は補正後の額※千円以下は四捨五入	
一般会計	6億9,453万円 (314億550万円)
特別会計	(82億7,562万円)
企業会計	3億107万円 (130億2,870万円)
合 計	9億9,560万円 (527億981万円)

From市長では、市長から市民の皆さんへ市政についてのメッセージをご紹介します。また、7月13日(月)に開かれた定例記者会見の様子は市のホームページからご覧いただけます。



高額医療・高額介護合算療養費制度が始まりました

●問い合わせ 保険年金課 ☎50-3031

■年齢・所得ごとの自己負担限度額(8月から翌7月)

所得区分	70歳未満の人がいる世帯	70歳以上75歳未満の人がいる世帯	75歳以上の人がいる世帯
一般	67万円(89万円)	56万円(75万円)	56万円(75万円)
上位所得者(現役並み所得者)	126万円(168万円)	67万円(89万円)	67万円(89万円)
市民税非課税	低所得者Ⅱ	34万円(45万円)	31万円(41万円)
	低所得者Ⅰ	19万円(25万円)	19万円(25万円)

※平成20年4月から7月までの分は、平成20年8月から翌7月までの分と合算して()内の限度額を適用する場合があります

このように負担が軽減されます!

■夫婦二人世帯の例(ともに74歳・市民税非課税)

一年間で、夫が医療保険で30万円、妻が介護保険で30万円を支払った場合(合算した自己負担額が60万円)



これからは、年額60万円を支払った後、支給申請すると限度額(31万円)を超えた金額(29万円)を支給します

同 一世帯内に介護保険の受給者がいる場合に、1年間(毎年8月から翌年7月31日まで)にかかった医療保険と介護保険の自己負担額の合算額のうち、左表の自己負担限度額を超えた分に関して、医療保険・介護保険それぞれの自己負担額の比率に応じて支給されます。

申請手続 受給するには、7月31日時点で加入している医療保険に申請が必要です。※受給対象となる人については、12月ごろにお知らせする予定です。詳しくは、加入している医療保険または保険年金課まで。



市に1000万円を寄付

●問い合わせ 総務課 ☎50-3010

ハ トピア春江の音響設備の充実役としてほしいと、西島良雄さん(春江町江留上日の出)から市に対し、一千万円の寄付がありました。西島さんは、県視聴覚行政の第一人者でもあり、ハートピア春江の建設準備室長や初代館長も務めました。



▲市長から西島さん(右)に感謝状を贈呈



「わいわe-ねっとさかい」を使ったブログ講習会を開催

●問い合わせ 情報政策課 ☎50-3014

ブ ログを始めた方、いろいろなブログを始めた方、地域SNS「わいわe-ねっとさかい」を使ってブログを書いてみませんか。「わいわe-ねっとさかい」は、10月からの本格稼働に向け、現在、仮運用しています。

とき

第1回 8月29日(土) 14時～16時

第2回 9月27日(日) 14時～16時

ところ 高松公民館2階 マルチメディア研修室

参加条件 パソコンのメールアドレスをお持ちの人 ※当日メールアドレスが必要になります

参加費 無料

申込先 NPOソーシャルネットさかい(sns@sakai-city.jp)までメールで申し込み

※本文に住所、氏名、参加希望日時を記入



追加募集します！ 木造住宅の耐震診断費等補助

● 問い合わせ 建築住宅課 ☎50-3052

対象住宅		募集件数	
昭和56年5月31日以前に市内で着工した在来工法または枠組壁工法による一戸建て木造住宅（店舗などと併用している住宅は、延床面積の2分の1以上が住宅の用途であること）	※先着順。件数に達し次第終了となります	耐震診断＋補強プラン作成	4件
	申込方法 建築住宅課にある申込書に、必要書類を添えて左記へ提出してください。	補強プランのみ	4件
	提出先 建築住宅課		

補助の内容	
I. 耐震診断（一般診断法）	診断費用3万円／件のうち2万7000円を助成
II. 補強プラン作成	耐震診断結果に基づき、作成する補強プランの計画作成費用3万円／件のうち2万7000円を助成
＜注意＞	
①新規の耐震診断の申込者の個人負担額は、IとIIを併せた6000円です。ただし、耐震診断の結果、補強の必要のない場合は診断のみで、3000円は返金します。	
②過去に本市の木造住宅耐震診断等促進事業による耐震診断を受けた住宅で、補強プラン作成を希望する場合は、補強プランのみの申し込みを受け付けます。その際、この要綱に基づいて行った耐震診断の報告書などの写しを添付してください。	

市

は、国、県と連携して、木造住宅の耐震診断など（耐震診断および補強プランの作成）を希望する人に、費用の一部を助成しています。



追加募集します！ 木造住宅の耐震改修費補助

● 問い合わせ 建築住宅課 ☎50-3052

対象となる改修工事	
①積雪を考慮しない場合の改修後の診断評価を1・0以上とする改修工事	②積雪を考慮しない場合に診断評価が1・0以上となる場合は、積雪を考慮した場合の診断評価を1・0以上にする改修工事
【ご注意ください】	
・改修工事の基となる耐震	

補助対象者	
①木造住宅（市内）の所有者	②耐震診断および耐震補強プランを作成済みの人
③本年度中（22年3月31日まで）に耐震改修工事を完了する見込みの人	④市税を滞納していない人
対象となる住宅	
①昭和56年5月31日以前に市内で着工された一戸建て木造住宅	
②耐震診断の結果、積雪を考慮した場合の診断評価が1・0未満の木造住宅	

市

は、県と連携して、木造住宅の耐震改修希望者に改修費用の一部を助成します。

補助金の額	
耐震改修に要する費用の3分の2以内（60万円まで）	募集件数
※先着順。件数に達し次第締め切ります	申込方法
建築住宅課にある申込書に必要書類を添え、左記に提出してください。	提出先
※応募いただいた申請書などは、返却できません	建築住宅課

補強プランは、県木造住宅耐震診断士が作成し、県木造住宅耐震促進協議会の判定を受けたものに限りです。	
・県木造住宅耐震診断士が工事監理を行うことが必須となります。	・補強工事と同時に行うリフォーム工事は、補助の対象とはなりません。

補強プランは、県木造住宅耐震診断士が作成し、県木造住宅耐震促進協議会の判定を受けたものに限りです。



2年に一度は必ず検診を！ 9月から子宮がん・乳がん個別検診が始まります

● 問い合わせ 健康長寿課 ☎50-3040

	子宮がん個別検診	乳がん個別検診
対象者	市内の20歳以上の女性	市内の40歳以上の女性
内容	子宮頸部の細胞診・内診	視触診・マンモグラフィー検査
検診料	1,700円（70歳以上の人は500円）	
その他	医師の判断で、子宮体部検診も実施（その場合、検診料に800円追加）	必ず視触診検査とマンモグラフィー検査は同時に受診してください
検診期間	9月1日（火）～12月18日（金）	
検診場所	県内の登録医療機関	
申込期間	9月1日（火）～11月30日（月）	
申込方法	下記窓口で受診券を購入し、登録医療機関の中から希望する医療機関で受診	
申込窓口	・三国総合支所福祉課 ☎82-8903 ・丸岡保健センター ☎68-5051 ・春江保健センター ☎51-9404 ・坂井健康センター ☎50-3040	

9月からは、各地区での検診車による集団検診に加え、医療機関での個別検診（子宮がん・乳がん）を次のとおり実施します。また、集団検診では肺がん・大腸がん・前立腺がん検診も行っています。市民なら加入する保険にかかわらず受診できますので、健康カレンダーを確認し、都合のいい日程で受診してください。

9月からは、各地区での検診車による集団検診に加え、医療機関での個別検診（子宮がん・乳がん）を次のとおり実施します。また、集団検診では肺がん・大腸がん・前立腺がん検診も行っています。市民なら加入する保険にかかわらず受診できますので、健康カレンダーを確認し、都合のいい日程で受診してください。



新型インフルエンザの対応が変わります

● 問い合わせ 健康長寿課 ☎50-3040

■医療機関での診察について
原則 すべての医療機関・診療所での受診が可能となりました。

受診の際には、あらかじめ医療機関・診療所に電話連絡し、医師の指示に従って受診してください。（マスクの着用、受付時間の指示など）

また、処方せんによる治療薬を受け取る際にも、事前に薬局に連絡してください。

※専門外来など一部の医療機関、診療所では受診できない場合があります

■感染者の療養について
新型インフルエンザの感染者は、原則として自宅療養となります。ただし、基礎疾患を有する人が感染した場合は、医師と相談してください。

■引き続き情報の確認を
国、県、市のホームページやテレビ、新聞などで引き続き新型インフルエンザに関する情報を確認し、十分注意して冷静な行動に努めてください。

■電話相談窓口
発熱相談センター（坂井健康福祉センター）
☎73-0600
受付時間
平日8時30分～17時30分

また、健康長寿課でも電話相談を受け付けています。
受付時間
平日8時30分～17時30分



「坂井地区障害者福祉ガイドブック」 記載内容の訂正について

● 問い合わせ 社会福祉課 ☎50-3041

訂正前

● 自動車運転免許取得費

障害者手帳を交付されている方が就労などの社会参加をするため、普通自動車運転免許を取得する場合に、要した費用のうち100,000円を限度に助成します。(所得制限有)

訂正後

● 自動車運転免許取得費

身体障害者手帳(1級から4級)を交付されている方が就労などの社会参加のため、普通自動車運転免許を取得する場合に、要した費用のうち3分の2以内の額(100,000円を限度)を助成します。必ず事前申請してください。

坂

井地区障害者ガイドブックを、5月上旬に身体障害者手帳、療育手帳および精神障害者保健福祉手帳を所持している人に配布しました。冊子は、坂井地区のサ―ビス提供事業所の紹介を中心に、障害者自立支援法に

基づく福祉サ―ビスについての説明や相談、申請の窓口などをまとめたものです。この障害者福祉ガイドブックの11ページ「自動車運転免許取得費」の助成内容について、訂正すべき箇所がありました。今後、誤りのないように努めていきます。



子育てを応援します！

● 問い合わせ
児童家庭課 ☎50-3042 (児童扶養手当、児童手当、医療費助成について)
社会福祉課 ☎50-3041 (特別児童扶養手当について)

子

育て中の皆さんに対して経済的な支援をしています。

■ 児童手当

小学6年生までの児童を扶養している保護者に支給されます。(※所得制限あり)

手当の額

〈第1・2子〉

3歳未満の場合

月額10,000円

3歳以上の場合

月額5,000円

〈第3子以降〉

月額10,000円

手当の支給

10月・2月・6月の3回

■ 乳幼児やひとり親家庭などの医療費を助成

病院などで受診した場合、受給者資格証を提示し、一部負担金をお支払いください。支払い後、医療機関からの報告に基づいて約2カ月後に口座に振り込みます。

対象

○ 乳幼児：誕生日または転入日から小学校就学前まで
○ ひとり親家庭など：児童扶

養手当の支給要件に該当する20歳未満の子を持ち、次の要件に該当する人(所得制限あり)

・ 母子家庭、父子家庭
・ かつて母子家庭の母であつて、現在一人暮らしで75歳未満の寡婦

■ 児童扶養手当

18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童(心身に障害がある場合は20歳未満)を養育している、母(父が法に定める障害のある場合も含む)や養育者に支給されます。

対象となる児童

・ 父母が離婚し、父親と別れて生活している
・ 父が死亡している
・ 父が重度の障害を有する
・ 父に1年以上遺棄されている
・ 父が法令により1年以上拘禁されている
・ 父が生死不明である
・ 婚姻によらないで生まれた
※ 年金をもらっている場合や一定以上の所得がある場合は、手当の一部減額や手当てが支給されません。

手当の額(児童一人につき)

全部支給の場合

月額41,720円

一部支給の場合

月額41,710円

また、第2子は月額5000円、第3子以降は月額3000円加算されます。

※ 児童扶養手当を受け始めて5年(または支給事由発生から7年)を超える人は、児童扶養手当の2分の1が支給停止になります。対象者には、事前に通知を送付。必要書類を提出することで、前期の手当額を受給することができます。

手当の支給

12月・4月・8月の3回

■ 特別児童扶養手当

20歳未満で、精神または身体に障害のある児童を家庭で養育している保護者に支給されます。

児童が障害を事由に年金を受け取ることができる場合や、児童が施設に入所している場合は手当が受けられません。(※所得制限あり)

対象となる児童

〈1級〉

・ 身体障害者手帳1・2級程度の身体障害者
・ 療育手帳判定がA程度の知的障害

〈2級〉

・ 身体障害者手帳3級程度の身体障害
・ 日常生活が著しく制限を受ける程度の知的障害・精神障害

手当の額

1級 50,750円

2級 33,800円

手当の支給

11月・4月・8月の3回

「児童扶養手当」と「特別児童扶養手当」の現況届をお忘れなく！

8月は「児童扶養手当」と「特別児童扶養手当」の現況届の提出月です。届け出がないと手当が受けられなくなりますので、忘れずに提出してください。受給資格者には案内書を送付しています。

動き出したまちづくり協議会

駅を中心に 誰からも愛されるまちに

事業展開中の会長にズバリ聞く!! 23

東十郷まちづくり協議会(20年10月25日発足)

最終回は「東十郷まちづくり協議会」について、会長から伺いました。



田中 哲治 会長

【東十郷地区の紹介】市役所などの官公庁や学校、金融機関や大型量販店などがそろい、暮らしやすい地域です。30自治会で構成。市の中心部としての意識や連帯感の醸成を目指しています。

■ できることから楽しんで

まちづくりに親しみを持ってもらおうと、豊かな水の由縁を描いた十郷用水伝説にちなみ、そのシンボルである鹿をまちづくりのキャラクターに。公募により「ごうちゃん」と命名し、行事などに活用しています。健康づくりや伝統行事、地域の美化など、一人一人ができることから楽しんで参加することが大切だと考えています。



▲▶ まちづくり意識を根付かせようと、各自治会に設置している看板



▲ 駅舎内にはギャラリーを開設

また、防犯隊や青少年育成坂井市民会議などと連携した事業も展開。人の輪の広がりが住みよいまちを作るのだと思っています。

お知らせ

information

定額給付金 申請は9月24日(木)まで

申請期限を過ぎると、定額給付金の給付を辞退したものとみなされ、受け取ることができなくなります。

市で給付申請を受け付けるのは、平成21年2月1日現在で次のいずれかに該当する人です。

①市の住民基本台帳に記録されている人

②市で外国人登録されている人（短期滞在者などは除く）

申請がまだの人は早めの手続きをお願いします。なお、申請書が届いていない場合は、下記までご連絡ください。

受付日 9月24日(木)までの平日9:00～17:00

ところ 各総合支所地域課

持参物 ・申請書（3月に郵送済み）
・本人確認書類
・振込口座の通帳
・印鑑

問 総務課 ☎50-3010

三国町加戸地区で 有害鳥獣駆除を実施

当日の午前7時ごろまでの農作業や散歩は、事故防止のため控えるなどのご協力をお願いします。

と き 8月22日(土)、29日(土)、9月5日(土)の5:00～7:00

※今年度の有害鳥獣駆除は今回をもって終了です。

問 三国総合支所産業課 ☎82-8904

坂井市にお帰りなさい！ 「ふるさと納税制度」で 故郷を応援しませんか

県や市では、ふるさと納税制度による寄付の申し込みを受け付けています。

相談窓口 企画課および各総合支所地域課

ふるさと納税制度とは、皆さんの「ふるさと」に対して貢献したい、応援したいという思いを寄付金でお寄せいただいた場合、個人住民税などが軽減される制度です。

市に帰省された際は、ぜひふるさと納税制度をご利用いただき、故郷を応援してください。

問 企画課 ☎50-3013

市シルバー人材センターでは ハチの駆除を始めました

防護服を着用し、専用薬剤による駆除を行います。

料金など詳しくは、下記までお問い合わせください。

問 (社)市シルバー人材センター ☎51-6680

8月は 「電気使用安全月間」です

自宅や店舗

の電気事故は日頃のチェックで未然に防ぎ、安全な電気使用に努めましょう。

問 (財)北陸電気保安協会 福井支部 ☎24-5513



募集

invite information

10月11日(日)に開催する 丸岡古城まつりに参加・ 出店しませんか

◆姫役を募集◆

きらびやかな時代衣装を身にまとい、百万石パレードなどのイベントに花を添えてくれる人を募集します。

対 象 市内在住の18歳以上の女性

定 員 3人（応募者多数の場合は抽選）

申込方法 下記へ電話かFAX

申込締切 8月31日(月)



◆模擬店出店者を募集◆

メイン会場付近に出店する模擬店（飲食店、フリーマーケットなど）を募集します。詳細については、下記までお問い合わせください。

※9月中旬に出店者説明会を予定

と ころ 丸岡町谷町、本町通り（古城まつり会場）

申込方法 出店団体（個人名）、代表者名、電話番号を記載して下記までFAX（様式自由、応募者多数の場合は抽選）

申込締切 8月31日(月)

問 丸岡古城まつり実行委員会（丸岡総合支所地域課内） ☎68-0801 ☎67-0094

青少年育成坂井市民会議 賛助会員を募集

当会議では、青少年の健全育成に資する活発な事業活動を展開するため、今年から賛助会員を募集しています。

当会議の目的に賛同していただける人の申し込みをお待ちしています。詳細については下記まで。

【賛助金納付額】

個人 一口1,000円(年額)
企業など 一口3,000円(年額)

問 青少年育成坂井市民会議事務局（生涯学習課内） ☎50-3162

丸岡城の写真を 応募しませんか

島根県松江市で開催される、「松江開府400年祭」。その写真コンテストに丸岡城・城下町の写真を応募しませんか。

詳しくは下記まで。

問 松江開府400年祭推進協議会事務局 ☎0852-32-0400

☎http://www.matsue400.jp/?contest

食卓に もう一品！ 食生活改善推進員の かんたん料理レシピ 作り方

ジャガイモの冷たいスープ



三国地区食生活改善推進員

栄養成分／1人分

エネルギー 229kcal
タンパク質 6.5g
脂質 15.3g
糖質 15.0g
ビタミンC 4mg

材料／4人分

ジャガイモ 2個
タマネギ(みじん切り) 1/2個
あさつき(小口切り) 2本
白ネギ(小口切り) 1/2本
ロースハム(5cm角切り) 1枚
ブイヨン 2カップ
牛乳 2カップ
塩・こしょう 少々
生クリーム 1/2カップ
バター 30g

① ジャガイモは皮をむいて薄切りにし、水ですらして水気を切る。
② 鍋にバターを溶かし、タマネギと白ネギを焦がさないようにしんなりするまで炒め、①を加えてさらに炒める。
③ ②にブイヨンを注ぎ、煮立ったらアクを取り除き、材料が軟らかくなるまで煮る。
④ ③のあら熱を取り、ミキサーにかけてなめらかにつぶす。
⑤ ④をボールに取り、牛乳を加え塩・こしょうで味を整え、冷蔵庫で冷やす。
⑥ 食べる直前に生クリームを加えて混ぜ、注ぎ分けてから、あさつきとロースハムを散らす。

暑い夏にピッタリ！

ジャガイモのことをフランス語で「ポム・ド・テール」（大地のリンゴ）と言い、ビタミンやミネラルを豊富に含んでいます。特に、美肌効果のあるビタミンCや夏に不足しがちなカリウムは、でんぷんに保護されているため壊れにくいのが特徴。夏、食欲のないときに、冷たいスープでジャガイモの栄養素を丸ごとゲットしましょう。

問 健康長寿課 ☎50-3040

開催 event information

「三國北前ストリーム2009」 開催！

北前船の寄港地として繁栄した三國町。その歴史・文化・町並み・物産を余すところなく堪能しましょう。

ところ	みくに文化未来館
■8月30日(日) シンポジウム「三國湊魅力再発見」 ～湊町の風景が教えてくれるもの～ 開 演 14:00～ 講 演 アートディレクター 戸田正寿 西村幸夫 東京大学教授	
■9月5日(土) ・三國節名人戦 予 選 10:00～ 本 選 13:00～ ・芸能交流 「北前船湊々物語」 開 演 14:00～ 出 演 戸田弓子 ほか ・三國節まち流し 18:30～20:30 みくに文化未来館を出発点に、 湊町約1キロを踊り歩きます。	
■9月6日(日) 「三國湊から発信する、活力ある若き歌声」 開 演 13:30～ 出 演 横田はるな、ヒナタカコ、 Sing J-Roy、三國中学校合唱部	
■9月5日(土)・6日(日) 復活！商工祭 開 場 10:00～ 全国各北前船寄港地と地元三 國の大物産展を開催。タイムセ ールや抽選会もあります。	
問 三國北前ストリーム実行委員会 ☎82-0160	

第2回人づくり・まちづくり講座 今回は「食と健康」 ～健康寿命を延ばす食事～

栄養学の面から健康増進や病
気予防の効果が確認されている
研究結果を紹介します。

健康で長生きするために、い
つもの食事について考えてみま
せんか。

と き	8月29日(土) 13:30～15:00
ところ	春江中公民館1階ホール (※広報さかい6月号おしらせ版 でお知らせした会場から変更 になりました)
講 師	仁愛女子短期大学准教授 牧野 みゆき氏
受講料	無料
定 員	200人(先着)
申込方法	電話、FAX、メールで 下記まで申し込み
問	生涯学習課 ☎50-3162

第30回中野重治を偲ぶつどい 「くちなし忌」を開催

と き	8月22日(土) 13:30～献花、詩の朗読 14:30～記念講演
ところ	中野重治生家跡(献花 ほか)、霞の郷(講演)
演 題	「中野重治とハイネ」
講 師	金沢大学名誉教授 丸山 瑠一氏
問	まるおか図書館 ☎67-1500

第3回現代美術ジュニアセミナー展 「アーティスト」

小学生たちが全10回のセミナー
に取り組み、その成果を発表す
る展覧会です。

体中を思い切り使って、心を
自由に遊ばせて表現した、小さ
なアーティストたちの楽しい作
品がいっぱいです。ぜひご来場
ください。

開催期間	8月30日(日)までの金・ 土・日曜日 10:00～16:00
ところ	ONOメモリアル
入館料	無料
問	みくに龍翔館 ☎82-5666



▲子供たちのユニークな作品が展示

万華鏡をつくろう！ 夏休み思い出工作教室

と き	8月30日(日)10:30～
ところ	まるおか図書館2階 会議室
対 象	小学生
定 員	40人(先着)
申込方法	下記まで電話
問	まるおか図書館 ☎67-1500

はるえ図書館で 各種イベント開催

植 物 の 名 前 を 聞 く 会	8月19日(水) 9:00受付～15:00 定員 70人 ※要申込。準備物が必要 です。お問い合わせ ください
「おはなし でてこい」 夏休みス ペシャル	8月22日(土)11:00～ ※大型絵本やパネルシ アター、腹話術など
「風 工 場 のわいわ い劇場」	8月30日(日)11:00～ ※手作りパペットの楽 しい人形劇と腹話術 です

問はるえ図書館 ☎51-8810

精神保健福祉ボランティア 無料講座を開催

講義や見学実習を通して、精
神保健福祉に関する知識を深め、
支援活動を体験し、精神障害者
を理解しましょう。

と き	9月2日(水)～10月7日(水) の期間内全6回
ところ	坂井健康福祉センター (あわら市春宮2丁目 21-17) ※病院での見学実習あり
対象者	精神保健福祉に関心の ある人
募集人数	20人程度
申込方法	下記まで電話
申込締切	8月28日(金)
問	坂井健康福祉センター ☎73-0600 ☎73-0763

認知症介護について 勉強しませんか？

認知症について学び、語り合
い、相談し合える時間をもちま
せんか。

経験談や意見交換会などを通
し、ともに歩む道を探ります。
仕事で携わる人、認知症につい
て知りたい・何かしたいと思う
人、どなたでも参加できます。

と き	8月30日(日) 13:00～16:00
ところ	市多目的研修集会施設 問 認知症の人と家族の会事務局 (特別用語老人ホーム白楽荘内) 川 寄 ☎82-1282

みどりの教室を開催 「木を伐って木を使おう」

森林を育て、森林を元気にす
るためには、今、私たちが木を
切って木を使うことが大切です。
一緒に森林を元気にする方法
を見つけませんか。

と き	8月23日(日) 13:30～15:30
ところ	県総合グリーンセンター 緑の相談所 講堂
申込方法	当日受付 (無料)
問	県総合グリーンセンター 緑化・技術指導課 ☎67-0002

リサイクル recycle information

ゆずります	編み機(付属品付)、哺乳瓶消毒ケ ース、温水ボイラー(小型給湯器)、 土鍋(大)、シングルベッド、電気 敷毛布、電気もちつき機、もち用 蒸し器、座椅子、スチール製机、鳥 のはく製、食器洗浄機
ゆずってください	電動自転車、全自動洗濯機、三 国中学校制服・カバン・靴など一式(女 子用)、二段ベッド、レコード(レコ ード盤なら何でもよい)、電気蓄音 機(蓄音機とラジオが兼用になっ ているもの)、ぜんまい式蓄音機、 イーゼル(油絵作成のキャンパス 台)、子供用自転車(女子用、小3、4 年生用)、チャイルドシート(大)、 木綿の布(カスリ、大島、更紗)、東 十郷小学校制服(女子用、140センチ 以上のもの)、東十郷小学校の昔 の体操服の半ズボン(130センチ以上 のもの)、大人用三輪車、ジュニア シート、CDラジカセ、二層式洗濯 機、DVDプレイヤー、ベビーカー、 電子レンジ、子供用自転車(幼稚園 園用、女子用)、子供用自転車(3歳 男子用)、アルカリイオン整水器、 平章小学校制服上下(女子、130センチ、 130センチ)、ペラダ用こいのぼり (2歳程度)、電気もちつき器、子供 用自転車(4歳女子用、ピンク)、ロッ クミシン(2本立てから3本立て)、 職業用ミシン、丸ノコ、インパク トドリル、糸ノコ盤、スライド丸 ノコ、電動ろくろ(陶芸用)、自転 車(20～24インチ)、大人用自転車、大 人用自転車(24インチ以上)、大人用自 転車(24～26インチ)、大人用自転車(男 性用)、大人用自転車(24インチ、男性用)、 圧力鍋

※掲載期間は6ヵ月
※無償の品物のみ取り扱います
申込方法 下記まで
問市民生活課 ☎50-3030

三國北前ストリーム2009

市内小中学生には
無料配布！

三國漫遊
2009

通行手形
千円

■通行手形購入先■
・坂井市商工会会支所
・三國湊産 ほか

日時：九月五日(土)～六日(日)
午前九時から
会場：三國町全域

【お問合せ先】
三國北前ストリーム
実行委員会
電話 〇七六八・一〇六〇

◆北前航路
寄港地物産展
◆飲食店割引
一品サービス
◆協力食品店での
つまみ食い

◆東尋坊・三國
探訪クルーズ
◆三國湊回遊バス
◆自転車乗り放題
◆ゆあばりど入館

◆北前航路寄港地
蘇杭交流ステーション
◆三國湊街中探訪
◆瀬谷寺・龍翔館・孝経寺
◆三國祭山車展示
◆街角ギャラリー

源泉100%かけ流しの湯

湯元の宿 芦原荘

www.yumoto-awaraso.jp

ご宿泊

二階 和洋折衷 4名様以上・お一人様 10,000円～

●2,000円増にて、お料理の内容が変わります。 ●土・祝祭日の前日は、各コース2,000円増となります。
●上記金額は、お一人様料金で、消費税・サービス料金込みの金額です。入湯税150円は別途いただきます。
●季節により料理内容の変更がございます。 ●中学生以上は大人料金となります。

日帰り

松茸堂お弁当コース お一人様 3,000円～

ご利用時間／AM10:30～PM3:00 4名様以上・要予約
●上記の金額は、お一人様料金で、消費税・サービス料金込みの金額です。入湯税150円は別途いただきます。

〒910-4104 福井県あわら市温泉1-309
FAX.0776-77-2170

ご予約・お問い合わせ TEL.0776-77-2110

今月の ハッピー バースデー

6月21日から7月20日までの届け分(敬称略)

おくやみ



毎日、兄ちゃんたちに囲まれて
やんちゃしています。

南谷 維人ちゃん
(1歳・三国町ニュータウン黒田)
父:泰弘さん 母:京子さん



お出かけ大好き♪
パパ、まだ連れてってね!!

松原 羽那ちゃん
(1歳・坂井町上新庄新町)
父:俊和さん 母:由佳さん



元気いっぱい
我が家のアイドル!!

伊藤 綾那ちゃん
(1歳・春江町本堂)
父:文朱さん 母:起世子さん



おじゃまーちゃんいつもありがとう♡
これからはよくね!

長谷川 翔太ちゃん
(1歳・坂井町朝日)
父:達也さん 母:真理さん



兵庫のはあばと遊びの大好き♡
毎日ありがとう!

本田 真梧ちゃん
(1歳・丸岡町八ツ口)
父:真成さん 母:あゆみさん



歌と踊りが大好き!

大霜 遙香ちゃん
(3歳・丸岡町舟寄4区)
父:己さん 母:綾子さん

「みんなの掲示板」「今月のハッピーバースデー」掲載希望者を募集
締め切りは、掲載希望月の前月5日まで。希望者多数の場合は、掲載できない場合があります。詳しくは秘書広報課まで。
問 秘書広報課 ☎50-3012

【今月の表紙】●清冽な流れに



清らかで豊富な水をたたえた竹田川に、子供たちの明るい声がこだまする。北陸地方もようやく梅雨明け。水の冷たさと、透き通って見える川底のゴロゴロした石の感触を素足に感じながら、子供たちは、到来した夏を体いっぱい楽しんでいた。
(丸岡町山竹田)

名 前	年齢	行政区
三国町／		
出丹保 はり	94	崎
山田 博子	60	森町
西浦 ヨシ子	92	鐘場
舩井 知敏	69	梶
矢代 伊都子	64	平山
荒河 末男	82	安島
一 捨三	95	新保
齊藤 みち子	93	松ケ下
戸成 千代	94	覚善
慈道 道興子	97	森町
朝倉 孝一	88	喜宝
宮川 義夫	81	平山
干場 幸	87	岩崎
山口 功	73	梶
本田 周作	82	上台

名 前	年齢	行政区
小川 ツギオ	84	下久米田上
浅山 榮子	68	山竹田
金丸 秀雄	96	上富田
黒澤 邦夫	88	今福2区
谷川 まさ子	94	一本田福所
姉崎 彌三郎	76	西里丸岡1区
杉本 シトエ	92	西瓜屋3区
春江町／		
伊藤 しづ子	88	千歩寺
鈴木 喜久子	74	江留中
西端 カツエ	89	中庄
出倉 一行	88	江留上中央
高橋 衛	50	中筋

名 前	年齢	行政区
坂井町／		
高橋 佐智子	73	上関
富田 藤市	93	下兵庫
西川 和子	96	木部東
伊藤 ミサヲ	100	駅前
伊藤 勤	92	駅前

名前は全て人名漢字及び常用漢字で表記しています。

市の すがた

7月1日現在
※()内は前月比、前年比

人口	94,994人(+ 13、- 198人)	男	46,128人(+ 12、- 54人)
世帯数	29,424戸(+ 7、+ 68戸)	女	48,866人(+ 1、- 144人)

お米の直売、
全国発送も承ります!

100%三国町池見の田んぼで作られた
コシヒカリとハナエチゼンです!

いつでも「新鮮」をモットーに、
美味しいお米をお届けします!

農業法人 さんさん池見 有限会社
坂井市三国町池見115-1
TEL 82-3345 FAX 82-3343

『職人の店』
仏壇・仏具製造販売

畑兄弟仏壇店

◆春江店
〒919-0417
坂井市春江町江留下相田(空港道路沿い)
TEL(0776)51-2740

◆針原店(夜間)
〒919-0476
坂井市春江町針原24-7
TEL(0776)51-1131

“around35”の皆さんへ 「ザ・お見合い」参加者募集

一日かけてのイベントで互いの理解を深め、素敵な相手を見つけませんか。
※詳しくはホームページ
(http://sakaiseinen.blog95.fc2.com/)まで

と き 10月3日(土)9:30~20:00
ところ ゆりの里公園

→(バスで移動)→
→ラポーゼかわだ
→ゆりの里公園

対象者 真剣に出会いを考える、
おおむね35歳の人
※男性は市内在住ま
たは勤務の人のみ

募集人数 男女35人ずつ
募集締切 9月11日(金)

問 市商工会青年部事務局
☎66-3324
✉sakaiseinen@mail.goo.ne.jp

会員や初心者の人へ市将棋 連盟定例会を開催

市将棋連盟では、本市、あ
わら市内の人を対象にした平
日の定例会を新設しました。

将棋の魅力を知り、将棋を
楽しんでみませんか。参加は
無料です。お誘い合わせの上
ぜひご参加ください。

と き 8月6日(木)から
毎週木曜日
13:00~21:00

ところ 兵庫公民館
問 市将棋連盟 今井 ☎66-5990

市民の活動を応援するコーナーです。

高齢者の皆さんへ パソコンを始めませんか

市民活動を応援するグルー
プ「ジー・アイ・カルチャー」は、
再就職向け・高齢者向けのパ
ソコン教室を開講します。1ク
ラス3~5人の少人数講座です。
月・火曜日夜のコースも実施
中です。詳しくは下記まで。

講座内容	ワード初級(3カ月:12回)
	エクセル初級(3カ月:12回)
	インターネットとメール (3カ月:12回)

と き 毎週水・木曜日
9:30~11:30

ところ ジー・アイ・カルチャー
(坂井町宮領58-20-3)

受講料 5,000円/月
※教材費約1,500円が
別途必要

問 ジー・アイ・カルチャー
☎68-1101

市エスキーテニス協会 男女会員を募集

生涯スポーツ、エスキーテニ
スで気持ちいい汗をかいてみ
ませんか。

県内外で各種大会が開催され、
成績優秀者は段位、指導員・審
判員免許が取得できます。
入会申し込みは下記まで。

問 藤澤(丸岡・三国支部)
☎66-3708
坪内(春江支部) ☎51-0056
伊藤(坂井支部) ☎72-2826

みんなの掲示板 The bulletin board of all

坂井将棋クラブ 土曜日将棋教室を開催

毎月第1、第4土曜日に、初心
者を対象に将棋教室を開催し
ます。小学生からお年寄りまで
どなたでもご参加ください。将
棋ボランティアも募集中。

と き 8月15日(土)、16日(日)、
22日(土)

以降毎月第1、第4土
曜日
13:00~15:00

ところ 兵庫公民館
年会費 一般 2,500円
学生 1,250円

問 坂井将棋クラブ
坂本 ☎090-9767-2633

自分の身は自分で守ろう 「身のまもり方教室」

不意に襲われた場合に、危害
から身を守る護身法を武道家
から学びませんか。

併せて、健康の維持向上やお
互いの親睦にも努めます。詳細
は下記まで。

と き 週1、2回(2時間程度)
ところ 市内各体育施設

対 象 ・2時間程度の運動に
不自由を感じない
人

・女性、高齢者も可
・乳幼児同伴も可

※本教室は、武闘術を究めよう
というものではありません

問 予防協会 長田 ☎51-4742

内職・アルバイト募集

- ① 内 職 : ピーズ検品、計量 2名
- ② 内 職 : ピーズ糸通し 2名
- ③ アルバイト : PM6時~PM9時 1名

8/22(土) AM10時~
福井キットセンターにて
作業内容の説明会
を行います!

※できるだけ近郊の方を希望します。
※細かく、集中力を必要とする作業です。
※アルバイトは多忙時のみとなります。

福井キットセンター 坂井市丸岡町猪爪3-512
(有)遊花里 TEL 66-5755 担当:橋本

国内／海外旅行／宿泊／J R／航空券

旅行のあらゆるご相談に対応します!

★取扱旅行社★



株式会社 さかい旅行
坂井市三国町池見110-12-2
Tel (0776) 82-0555





「ふれんず」は坂井チャンネル29でもご覧いただけます！
今回の内容は、8/15(土)～9/14(月)まで放送します。
お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012

好きな気持ちこそが 上達への早道



疲れを知らず、ボールを懸命に追いかけるメンバー

和

気あいあいとした雰囲気。笑顔でボールを追いかけるグラウンドを駆け回る姿には、サッカーが大好きという気持ちが満ち溢れている。

それが「鳴鹿明章サッカースポーツ少年団」だ。

チームは昨年発足したばかりで、まだ実績は少ないが、ルーツをたどるとその歴史は古い。31年前に鳴鹿小学校の児童のみで結成。数年前からは明章小学校の児童も加わり、昨年、現在の名称で新たに生まれ変わった。そろえたばかりのユニフォームには「30th」の文字が輝く。

「W杯を見て、サッカーがやりたくなった」と動機を語る山野竣也さん(明章小5年)。「クロスのうまい選手になりたい」と、目指すプレイスタイルについて目を輝かせながら話す。キャプテン代行の荒川響さん(鳴鹿小5年)は「チームが勝つには、周りを見て状況判断し、素早くプレーする。そうすれば今よりもつ

と試合に勝てる」と冷静にチームを分析。練習中も仲間を鼓舞する姿からは、キャプテンとしての素質がうかがえる。

メンバー 15人
代表 かわはら さいいち
河原 定一さん
(丸岡町東二ツ屋)

コメント
「メンバーの数が少ない分、仲良く楽しいサッカーを実践しています。将来につながる、基礎をつくるための練習を中心に行っています。」

鳴鹿明章サッカースポーツ少年団



純 な 旅

強い人の大きな声より、
弱い人の小さな声の方が、
心に響くことがある。
みんなが同じ方向に、
進みたがる時代だからこそ、
ちょっと立ち止まって
耳を澄ましてみても
いいんじゃないかな。
(丸岡町篠岡にて)

※部分日食(7月22日(水)午前11時6分撮影)



編集後記

▼ようやく梅雨明けし、本格的な夏の雰囲気。外での取材は大変ですが、雨よりはまし▼先月は取材中雨に見舞われること幾度回。「自分濡れてもカメラ濡らすな」を合言葉に、雨二モマケズ突き進みました。(杉)▼夏休みも中盤、部活や課外が一段落した子供たちは毎日家でゴロゴロ。誰か帰宅すると、おのずと居間に全員集合し、何気ない話をするわが家ですが、暑さに伸びた風情は、一家団らんというより、一家だらくん？(純)

平成21年8月13日

発行 坂井市 編集 秘書広報課

〒919-0592
福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地
TEL 0776-66-1500(代) FAX 0776-66-4837
URL <http://www.city.fukui-sakai.jp/>
E-mail kounou@city.fukui-sakai.jp